

北陸圏・中部圏広域地方計画

合同協議会報告書(素案)

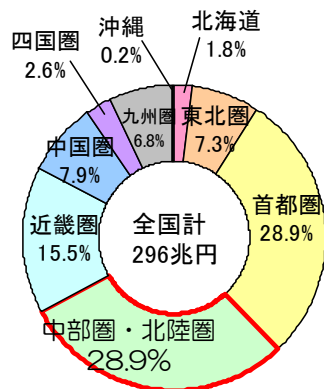
【 説明用資料 】

北陸圏・中部圏連携の現状及び将来像

現状

厚い産業集積

エリア別製造品出荷額のシェア(H17)



出典: H17年工業統計(経済産業省)

豊富な地域資源

豊かな歴史・風土に根付いた観光資源の集積



出典: 中部圏・北陸圏(「中部」大都市圏)連携方策検討調査報告書(H20.3)をもとに作成

将来像

両圏域の連携が生み出す
「世界に開かれた中枢圏域」

「日本のロータリー」
「積極的な交流の展開」

両圏域の連携が生み出す
「魅力あふれる圏域」

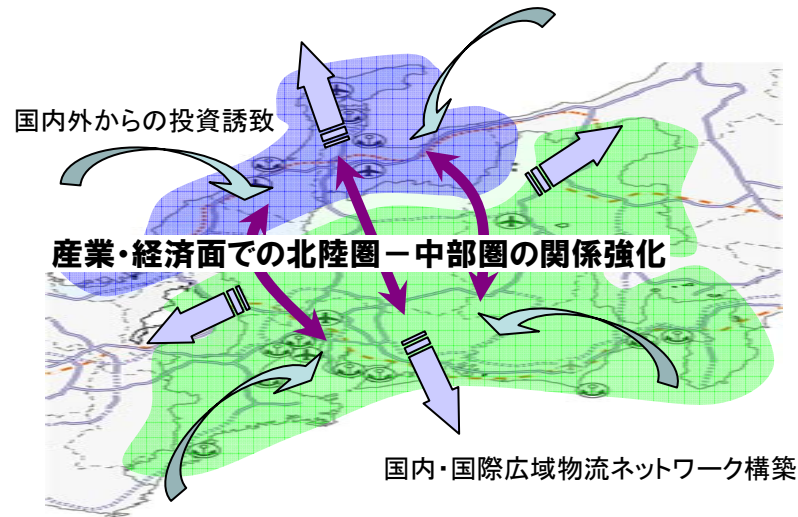
「美しい圏域の創出」
「誰もが暮らしやすい圏域の実現」

交通ネットワークの充実



将来像実現のための基本的施策の方向性

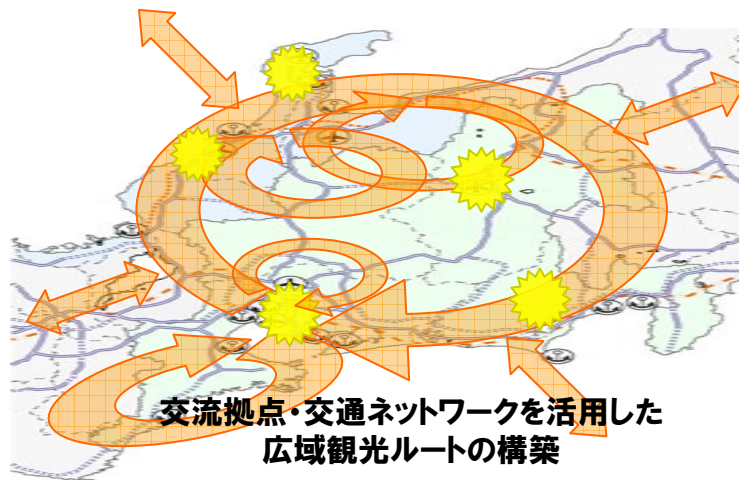
1. 国際・広域物流体系の構築、国内外からの投資誘致への取組



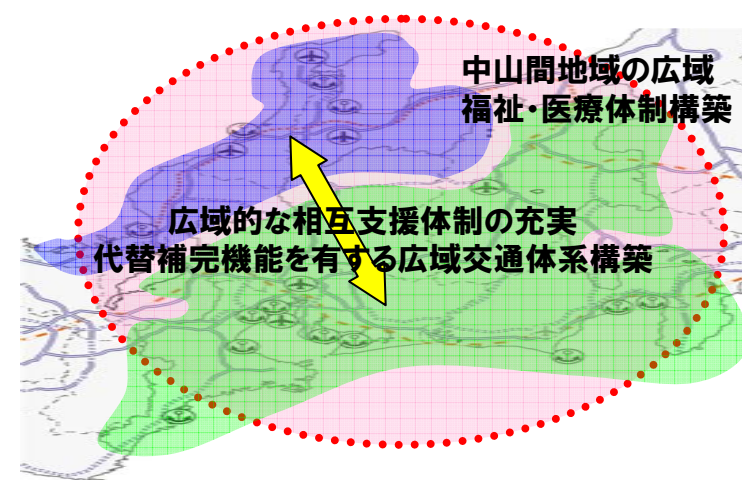
3. 国土保全への取組



2. 広域観光への取組



4. 地震等広域防災、広域福祉・医療への取組



広域物流体系(日本海～太平洋)構築プロジェクト

目的 世界市場における競争力強化

【北陸圏・中部圏の現状・課題】

- ・日本の中央圏域で首都圏・近畿圏の間に位置する地理的優位性
- ・日本海側と太平洋側との弱い連携
- ・東アジアとの交易が拡大する日本海側
- ・東海北陸自動車道の全線開通による高速ネットワークの拡充

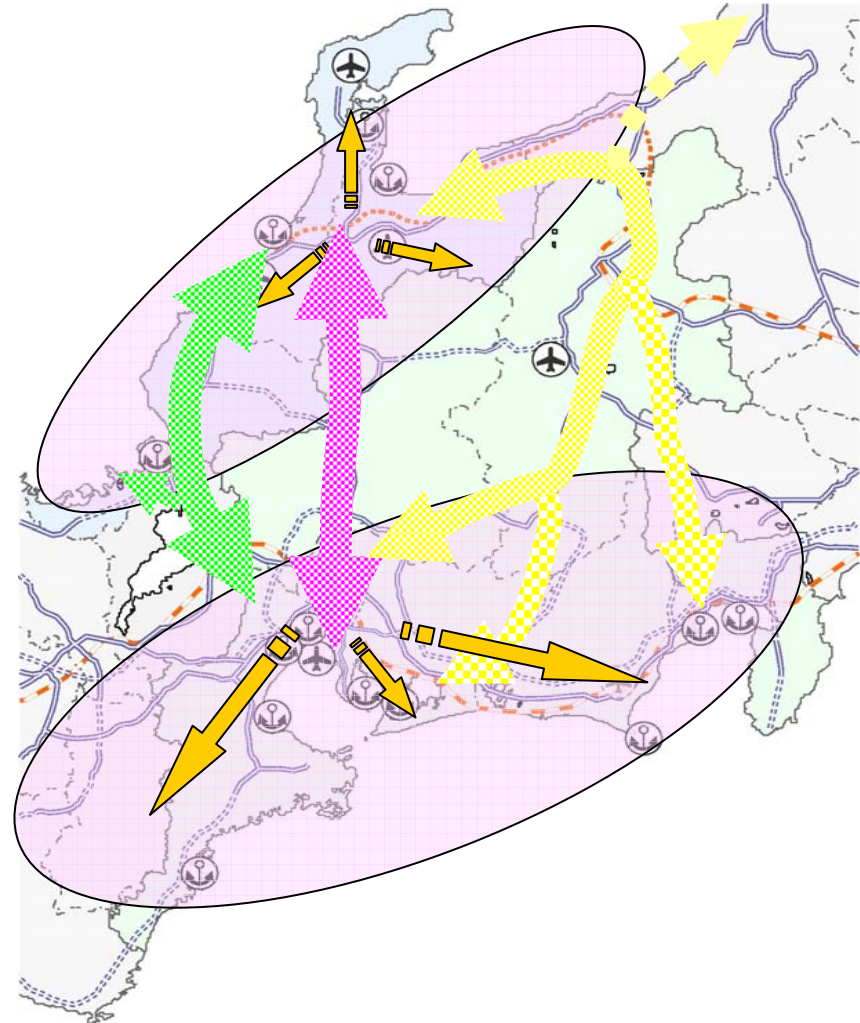
【コンセプト概要】

- 戦略的な物流の高度化
- 道路ネットワークを活用した効率的な物流システムの構築
- 空港・港湾の物流機能の強化
- 陸・海・空のシームレスな国際・国内物流ネットワークの構築

我が国の物流の中枢を担う広域圏の形成

具体的イメージ 高速ネットワークの拡充による物流サービス圏の拡大

※具体的イメージは、プロジェクトの議論に当たり暫定的に記載したものであり、今後のプロジェクトの協議内容にあわせ、必要な修正を行うものである。



まるっと北陸・中部観光魅力増進プロジェクト

目的 海外からの観光客の誘致促進

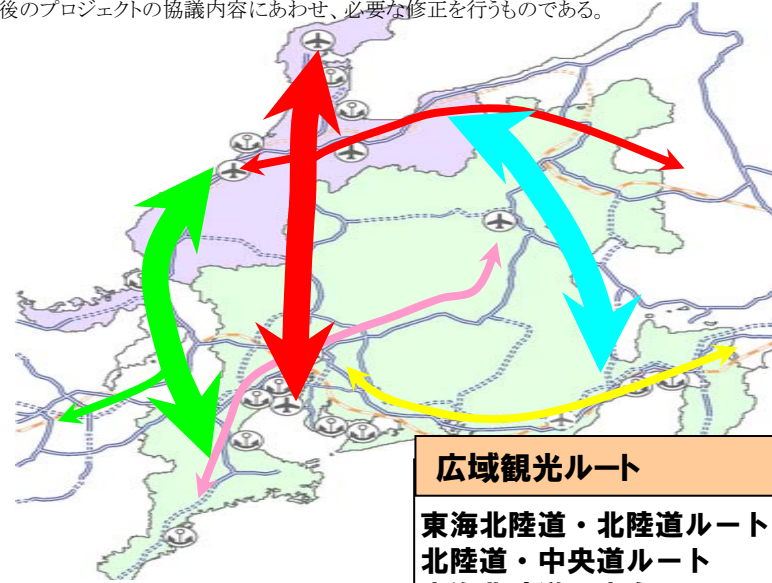
- 【北陸圏・中部圏の現状・課題】**
- ・世界遺産をはじめ海外でも著名な観光地の存在
 - ・東海北陸自動車道の全通による時短効果
 - ・海外における温泉・スキー場人気の高まり
 - ・中部広域観光推進協議会の取組
 - ・両圏における観光知名度不足

- 【コンセプト概要】**
- 回遊性の高い広域観光ルートの開発
 - 訪日外国人観光客向けサービスの強化
 - 魅力の効果的な情報発信

個性と魅力のある広域観光圏の実現

具体的イメージ 縦軸を中心とする広域ルートの造成

※具体的イメージは、プロジェクトの議論に当たり暫定的に記載したものであり、今後のプロジェクトの協議内容にあわせ、必要な修正を行うものである。



- 広域観光ルート**
- 東海北陸道・北陸道ルート
 - 北陸道・中央道ルート
 - 東海北陸道・東名ルート
 - 北陸道・新名神・伊勢道・紀勢道ルートなど

日本まるごと体験

ターゲット: 教育旅行全般、訪日個人客 等

- ものづくり体験
- 生活文化体験
- 歴史文化体験
- 学校交流

出典: 中部運輸局資料

桜・雪・温泉めぐりと日本文化体験

ターゲット: アジアからの訪日観光客 等

- 遊ぶ雪・見る雪
- 満開の桜
- 海・山・川の温泉
- 食など日本文化体験

出典: 中部運輸局資料

環白山・環北アルプス広域エコロジープロジェクト

目的

分水嶺地域におけるエコロジー活動の推進

【北陸圏・中部圏の現状・課題】

- ・両圏域に広がる森林地域の維持・保全に係る広域的な取組の必要性
- ・両圏域に跨る豊かで多様な自然環境や生態系
- ・圏域境における自然環境の悪化

【コンセプト概要】

- 多様な主体の連携による自然・景観の保護・再生
- 豊富な自然に育まれた歴史・文化の保全
- 資源の適正な利用による持続可能な地域振興
- 分水嶺周辺の自然環境の維持・保全・再生
- 分水嶺をはじめとする流域圏全体の連携強化

**美しい自然・景観の保護と再生、
貴重な歴史・文化の保全**

具体的イメージ

分水嶺地域における環境保全活動の推進

※具体的イメージは、プロジェクトの議論に当たり暫定的に記載したものであり、今後のプロジェクトの協議内容にあわせ、必要な修正を行うものである。

